

# 矢野学区砂原町内会 わがまち防災マップ【保存版】

AED  
矢野小学校

自分と家族の命は自ら守る「自助」！  
地域は、自分たちで守る「共助」！  
とっさの避難判断の参考にしましょう！

矢野川が洪水氾濫すれば  
組地からの濁流・土砂・瓦礫・流木等が進入し、通行の際は危険です。



緊急連絡先	
安芸消防署	822-4349
海田警察署	820-0110
安芸区役所 地域起こし推進課	821-4905

**<砂原町内会 豪雨災害環境>**  
比較的平坦な地形ですが、一部は土砂災害警戒区域(イエローゾーン)に指定されています。  
東側において幹線道路(市道)と並行する矢野川と、西側の宮下川とが合わさって中洲を形成しており、河川の洪水・氾濫に注意を要します。豪雨時は、矢野川の組地(4ヶ所)から市道・路地へ濁流が流入し、土砂・流木に互纏が混ざるため、通行は大変危険です！  
また、矢野川から東側は海拔が高くなり、大年川と熊崎川では土石流発生の可能性があります。平成30年の西日本豪雨時は、土砂が砂防ダムを乗り越え、河川の氾濫を伴って洪水化し、道路や家屋等を押し流しながら県道に達しました。さらに、天神交差点周辺で、県道に溢れ出した濁流と土砂が合流して矢野川へ流れ落ち、砂原町内会に大きな被害をもたらしました。  
**指定緊急避難場所(矢野小学校)**への通行には、宮下川に架かる橋を渡る必要があり、安全に避難するため、防災ライブカメラ等を活用して上流部の情報を把握することが大事です！  
※特に夜間では、大きな危険性を伴い、「**早めの避難**」が、命を守ります！！  
命を守るためには、レベル3での早めの避難判断による「安全な水平避難行動」が必要です。  
情報入手遅れ等で「**逃げ遅れ状態**」になった場合は、「**緊急避難(退避)場所**」(近所の高い施設や堅固な住宅等)へ移動や、自宅敷地内での「**高直**(高い場所)への**避難行動**」を取ってください！  
避難場所は、公的施設以外の場所(例:親戚・友人・宿泊(ホテル等)・民間施設・車中待々)も検討しておきましょう！！



**<災害はいつかは、おきます！！>**  
◎災害種類で避難方法・場所を日ごろから家族で決め！  
**「早めの避難行動をしましょう！」**  
逃げ遅れたら！**垂直避難(2階などの高いところ)**で、**川側から離れた高い場所へ移動**をして下さい！



**<凡例>**

- 警戒区域・特別警戒区域(土砂災害防止法)
- 土石流
- 急傾斜地
- 指定緊急避難場所
- AED設置場所
- 緊急避難(退避)場所
- 消火栓
- 通行注意(困難)
- 避難経路(各世帯で記入)

作成：砂原町内会自主防災会<令和4年10月>  
監修：広島市防災士ネットワーク 防災アドバイザー 西佐古 信夫

このマップは広島市防災まちづくり基金を活用した防災まちづくり事業により作成したものです。